

大牟田市100年の歴史

- ▶ 大正6年 市制施行
- ▶ 大正12～13年 四山坑・宮浦大斜坑で出炭開始
- ▶ 昭和2年 大牟田電気軌道(市内電車)の旭町—四山間竣工
- ▶ 昭和4年 大牟田駅—三池町間に初めてバス開通
- ▶ 昭和11年 大牟田市役所が新築落成
- ▶ 昭和15年 三川坑で採炭開始
- ▶ 昭和19～20年 市内中心地・工業地帯が空襲のため甚大な被害
- ▶ 昭和28年 国営三池干拓建設事業起工
- ▶ 昭和31年 市立動物園誕生
- ▶ 昭和39年 新産業都市に正式指定される
- ▶ 昭和57年 大牟田市民憲章制定
- ▶ 平成6～7年 大牟田市とマスキーガン郡・市およびノースマスキーガン市姉妹都市締結
- ▶ 平成9年 三池炭鉱閉山
- ▶ 平成10年 宮原坑施設・万田坑施設が国の重要文化財に指定
- ▶ 平成17年 大牟田初の4年制大学「帝京大学福岡医療技術学部」開設
- ▶ 平成23年 九州新幹線大牟田駅開業
- ▶ 平成27年 「明治日本の産業革命遺産」世界文化遺産登録
- ▶ 平成29年 3月1日 大牟田市制100周年
大牟田市公式キャラクター「ジャー坊」誕生



昭和4年の大牟田市と三川町の合併を婚姻になぞらえて、結婚式の仮装で記念撮影。



昭和11年の市庁舎落成式当日の様子。市庁舎は今もお現役で活躍する、国の登録文化財です。



平成27年7月5日に世界遺産への登録が決定しました。その翌日、市庁舎前で報告会が行われました。



市制100周年を記念して誕生!
大牟田市公式キャラクター
ジャー坊